

29年センター試験実施速報(平均点等「中間発表」)

29年センター試験“基幹3教科”平均点合計(中間集計/600点満点)

**「国語＋数学(I・A＋II・B)＋英語」は、
5.3点ダウンの344.3点(得点率57.4%)!**

国語-22.5点、数学I・A+6.1点、数学II・B+4.9点、英語+6.2点!

旺文社 教育情報センター 29年1月18日

29年センター試験(本試)が1月14日(土)・15日(日)の両日、全国691試験場で実施された。

27年のセンター試験は数学・理科が新課程対応として先行実施されたが、今回は前年同様、全教科・科目が現行の学習指導要領に対応して出題された。

大学入試センターは1月18日、各科目の平均点等の中間集計を発表。旺文社は当データを基に、基幹3教科の国語、数学(I・A＋II・B)、英語の平均点合計(600点満点)を算出した。

前年、アップした国語は22.5点の大幅ダウンとなった。一方、前年ダウンの数学I・Aが6.1点、数学II・Bが4.9点それぞれアップした。英語はリスニングが2.9点ダウン、筆記が10.6点アップし、全体(200点満点換算)では6.2点アップした。

結局、国語の大幅ダウンに対し、数学2科目と英語はアップしたものの、基幹3教科の平均点は前年より5.3点ダウンの344.3点(得点率57.4%)となった。

■センター試験の志願状況

<志願者数57万5,967人、2年連続の増加>

① 志願者数、前年より1万2,199人増

29年センター試験(以下、セ試)の志願者数は、前年比2.2%増の57万5,967人で、2年連続の増加となった。

なお、志願者数に対する受験者数の割合(受験率)は28年の場合、約95%となっている。例年、最も受験者数が多い教科は、外国語(筆記)である。

② 現役生は3年連続の“増加”、既卒者は3年ぶりの“増加”

29年は高卒者数の増加(対前年比0.8%増)が予測される中、現役生の大学への進学志向を示す現役志願率の高まりなどから、セ試志願者の現役生は3年連続の増加となる47万1,842人(前年より9,507人、2.1%増)だった。現役志願率は、前年を0.5ポイント上回る43.9%で、過去最高を更新。

一方、既卒者も前年より2,664人(2.8%増)の9万9,118人で、3年ぶりの増加である。既卒者が3年ぶりに増加した背景には、難関私立大における前年の合格者数絞込み(定員管理強化)や私立大の公立化による公立2大学のセ試全面参加などがある。

なお、高等学校卒業程度認定試験の合格者等の志願者は、前年より 28 人(0.6%)増の 5,007 人だった。

■ 「追試験」、「再試験」の実施

- 「追試験」は、病気や負傷、試験場に向かう途中の事故、その他やむを得ない事由により「本試験」を受験できなかった者を対象者として実施される。

29 年の東日本地区は東京芸術大(美術学部)、西日本地区は京都大でそれぞれ 1 月 21 日(土)・22 日(日)に実施される予定である。

- 「再試験」は、雪・地震等による災害、試験実施上の事故、その他の事情により、「本試験」が所定どおり実施できなかった場合に実施される。実施日は、「追試験」と同じ。

■ 科目別平均点等(中間集計：大学入試センター発表、1 月 18 日)

大学入試センターが発表した 29 年セ試の平均点等の「中間集計」から、理科の「基礎科目」(50 点満点)も含め、主な科目の前年との平均点差等をみってみる。

- 平均点がアップした主な科目は、地学(前年の「中間集計」値との差。以下、同。+14.2 点)、生物基礎(+11.6 点)、英語(+6.2 点<200 点換算>。「筆記」+10.6 点/「リスニング」-2.9 点)、数学 I・A(+6.1 点)、「倫理、政治・経済」(+5.6 点)、生物(+5.4 点)、数学 II・B(+4.9 点)、現代社会(+4.2 点)、倫理(+3.4 点)、政治・経済(+3.4 点)、地理 B(+2.1 点)、化学基礎(+1.8 点)、物理(+0.9 点)など。
- 一方、平均点ダウンの主な科目は、国語(-22.5 点)、日本史 B(-5.7 点)、物理基礎(-4.5 点)、化学(-2.6 点)、地学基礎(-2.0 点)、世界史 B(-1.6 点)など。
- セ試の地歴、公民、理科における各科目の得点には、「第 1 解答」と「第 2 解答」の得点が混在するため、各科目の平均点の実態が把握しにくい。

そのため、平均点の動向をみる一つの視点として、文系・理系に共通の“基幹 3 教科”である国語、数学、英語の平均点合計を算出した。

大学入試センターから発表された科目別平均点等の「中間集計」を基に算出した“基幹 3 教科”平均点合計(600 点満点)は、次のとおりである。

● 【国語 + 数学(数学 I・A + 数学 II・B) + 英語】：344.3 点(600 点満点)

(前年「中間集計」値との差：-5.3 点)

■「得点調整」について

- 29年セ試では、次の各科目間で原則として“20点以上”の平均点差が生じ、これが“試験問題の難易差”に基づくものと認められる場合に「得点調整」が行われる。
ただし、受験者数が“1万人未満の科目”は、得点調整の対象外とされている。
 - ① 地理歴史の「世界史B」、「日本史B」、「地理B」の間
 - ② 公民の「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」の間
 - ③ 理科②の「物理」、「化学」、「生物」、「地学」の間
- 「中間集計」時の上記の「得点調整」対象科目をみると、「生物」－「化学」＝16.5点が最大格差となることから、実施される可能性は低い。
なお、「得点調整」実施の有無については、29年1月20日(金)に大学入試センターから発表の予定である。

■出願動向予測

- 29年入試は、根強い国公立大志向・地元志向のもと、景気の回復基調が伺える中、学部系統では経済系などへの文系人気から、前年に引き続き「文高理低」となりそうだ。
また、国立大定員の「文系定員“縮小”、理系定員“拡大”」のほか、私立大の難関・上位校を中心とした“合格者数絞込み”などで、志願者の多い文系では難化も予測される。
なお、国公立大の2次出願は、1月23日(月)～2月1日(水)である。



次ページに「29年センター試験平均点等一覧」(中間集計)を掲載。

平成29年度 大学入試センター試験(本試験) 平均点等一覧[中間集計]

<平成29年1月18日 大学入試センター発表>

教科	科目	平成29年(中間)		平成28年(中間)		平均点 対前年差	
		受験者数	平均点	受験者数	平均点		
基幹3教科 平均点合計(600点満点) 【国語+数学Ⅰ・A+数学Ⅱ・B+英語(200点換算)】		- (得点率)	344.3 57.4%	- (得点率)	349.5 58.3%	▲ 5.3	
国語(200点)	国語	219,596	103.5	222,768	125.9	▲ 22.5	
地理 歴史・ 公民	地理歴史(100点)	世界史A	629	44.3	647	43.5	0.8
		世界史B	39,821	67.2	39,745	68.9	▲ 1.6
		日本史A	1,167	38.0	1,181	40.8	▲ 2.9
		日本史B	71,415	60.9	70,764	66.6	▲ 5.7
		地理A	919	58.8	803	54.1	4.7
		地理B	46,438	63.8	46,759	61.7	2.1
	公民(100点)	現代社会	25,195	60.0	29,833	55.8	4.2
		倫理	6,404	55.0	9,739	51.6	3.4
		政治・経済	19,641	65.2	19,990	61.8	3.4
		倫理、政治・経済	20,173	66.6	21,011	61.0	5.6
数学	数学①(100点)	数学Ⅰ	2,373	35.8	2,380	37.9	▲ 2.1
		数学Ⅰ・数学A	147,773	62.7	155,171	56.7	6.1
	数学②(100点)	数学Ⅱ	2,147	26.3	2,364	29.1	▲ 2.8
		数学Ⅱ・数学B	133,574	55.1	139,494	50.2	4.9
		簿記・会計	322	49.0	309	56.4	▲ 7.4
		情報関係基礎	97	54.3	114	60.8	▲ 6.5
理科	理科①(50点)	物理基礎	8,106	30.6	8,095	35.1	▲ 4.5
		化学基礎	34,350	29.3	37,004	27.6	1.8
		生物基礎	39,098	39.9	42,734	28.3	11.6
		地学基礎	13,561	33.7	14,325	35.7	▲ 2.0
	理科②(100点)	物理	64,479	63.3	65,297	62.3	0.9
		化学	82,318	53.2	84,447	55.7	▲ 2.6
		生物	30,289	69.6	30,941	64.2	5.4
		地学	783	54.8	886	40.6	14.2
外国語(200点)	英語	筆記(200点)	231,168	125.3	233,457	114.7	10.6
		リスニング(50点)	225,660	28.4	227,755	31.3	▲ 2.9
		筆+リ(200点換算)	-	123.0	-	116.8	6.2
	ドイツ語	74	132.2	96	128.2	4.0	
	フランス語	109	143.9	125	150.9	▲ 6.9	
	中国語	365	163.8	323	160.2	3.6	
	韓国語	116	130.7	112	130.8	▲ 0.1	

<注>

- ① 英語の平均点(200点)は、「筆記」(200点)＋「リスニング」(50点)の250点満点を200点に圧縮換算。
- ② 大学入試センター発表の科目別平均点は小数第2位の表示だが、旺文社では小数第1位で表示。
- ③ 表中の「平均点対前年差」は、四捨五入の関係で「29年-28年」と一致しない場合もある。
▲印はダウンを示す。
- ④ 地歴(各B科目間)、公民(「倫理、政治・経済」除く、各科目間)、理科②(発展科目間)における得点調整は、「生物」-「化学」の16.5点が最大で、実施されない模様。

旺文社 教育情報センター(平成29年1月18日)

